

平成30年4月

チーム代表者各位

大阪府バレーボール協会  
会長 中川和雄

平成30年度大阪府民体育大会バレーボール競技兼第73回国民体育大会  
バレーボール競技(6人制成年の部)大阪府予選会の開催について

標記の大会を下記のとおり開催します。奮ってご参加下さい。

記

1. 日時・会場 第1日目 **男女：平成30年6月3日(日)** 10:00～ 開館9:00  
(会場) 岸和田市総合体育館 メインアリーナ  
第2日目 **男子：平成30年6月9日(土)** 15:00～ 開館14:00  
(会場) 住友電工体育館

**※申し込みチーム数によっては第3日目を設定する。**

ただし、参加チーム数が多数の場合、もしくはプレミア、チャレンジリーグの所属チームが出場する場合は、上記以外の日に第2もしくは3日目を行うことがある。日程等については、抽選会当日に発表する。

2. 競技方法 平成30年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
全試合3セットマッチのトーナメント戦とする。(3位決定戦は行わない)  
但しプレミア、チャレンジリーグ所属チームは特別シードとする。
3. 参加資格 平成30年度(公財)日本バレーボール協会登録規程により有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されたチーム。  
また、チーム及び個人については次の条件を満たすものであること。

- (1) 平成12年4月1日以前に生まれたものであること。
- (2) 日本国籍を有するもので、大阪府内に在住または在勤であること。
- (3) 第71・72回大会(都道府県大会及びブロック大会も含む)において大阪府外から選手及び監督の資格で参加した者は出場できない。ただし、平成29年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者(新規卒業)、結婚または離婚に係わる者、ふるさと選手制度を活用する者についてはこの限りでない。  
(「ふるさと」活用選手の手続きは、初年は登録申請、2年目以降は使用申請が必要である。また、大阪府予選会参加申込締切日までに手続きを完了した者であること。)
- (4) 外国人の参加については、過去に在留資格として「就学生」の実績が必要である。  
大学生(留学生)は就学生の実績があっても参加できない。
- (5) 大学生のチームにあつては、単一チームで参加できるが学校所在地での申し込みは認められないので注意すること(申込選手は大阪府在住であること)。

4. チーム構成 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名の計17名以内とする。ただし大会参加申し込みは、選手18名まで申込みことができる。そして、試合毎にリバロプレーヤー2名を含む14名までをエントリーすることができる。  
なお選手の変更は、番号の変更を含め一切認めないので記入時に十分注意すること。
5. 大会使用球 男子：ミカサ製「MVA300」 女子：モルテン製「V5M5000」
6. 出場手続き 大阪府バレーボール協会ホームページ「国体・マスターズ参加申し込み」内から必要書類をダウンロードし、必要事項を記入のうえメール添付して送信のこと。  
**《申込期間》 平成30年5月7日（月）～5月18日（金）**  
《データ送信先》 E-mail : ova2018game@yahoo.co.jp  
《添付書類》 下記書類をPDFファイルにして送付してください。  
①参加申込確認書  
②日本バレーボール協会加入選手一覧表（MRS チーム加入一覧表）
7. 参加料 8,000円（保険料含む・抽選会当日に徴収する）。ただし、代表権獲得チームには国体負担金（@700円 X 登録人数）を追加納付すること。
8. 抽選会 **平成30年5月23日（水） 午後7時から大阪府バレーボール協会会議室**において行う。（浪速区難波中2-7-25 ナンバビル304号）
9. その他 (1) 大会に関する問い合わせは、下記アドレスにメールで連絡してください。  
E-mail : ova2018game@yahoo.co.jp  
(2) 近畿ブロック国体は、平成30年8月25日（土）・26日（日）に和歌山市で開催される。代表権を獲得したチームは、必ず参加のこと。  
(3) 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。  
（但しブロック大会出場チームは、ベンチ入りスタッフは監督のみとなるので監督が有資格者であること。監督不在での参加は認められない。）  
(4) 本予選会に参加申し込みをした選手の中からブロック国体のエントリーを行うこと。また、ブロック国体から本大会にかけてはエントリーの変更は認められないので注意すること。  
(5) 期間中に起きた事故については、応急処置のほかは主催者においては責任を負わない。また、会場内での応援者等全てのチーム関係者の事故に関しても主催者及び施設管理者は一切の責任を負わない。  
(6) 会場内でチームが出したゴミについてはチームが必ず持ち帰ること。

以上